

正式
競技

26

しや げき ライフル射撃

(25m、50m、10m、BR・BP)



25mセンター・ファイア・ピストルは、片手で銃を持ち、立ったままで25m先の標的を射撃します。
25m以外の種目は、50m(ライフル)、10m(エア・ライフル、エア・ピストル)、
BR(ビーム・ライフル)・BP(ビーム・ピストル)に分けられ、弾丸や光線で標的を撃つ競技です。

- 日程・会場**
- 「25m」種目：10月4日(土)～10月6日(月)
[滋賀県警察学校射撃場\(大津市\)](#)
 - その他種目：10月4日(土)～10月7日(火)
[能勢ライフル射撃場\(大阪府\)](#)

プログラム詳細は
p.3～参照!

一般観覧 **可** 事前予約不要/入場無料/入場整理券なし

インターネット **LIVE配信・見逃し配信** も無料! (主に決勝戦)

競技のルールや見どころは **p.4**～参照!

競技紹介

- ライフル銃または、ピストルを使用し、決められた姿勢、距離、時間の中で、決められた弾数を標的に撃ち、得点を競います。
- 正確さと集中力が重要で、各選手は時間内に決められた数の弾を撃ち、得点を競います。標的の中心に近いほど高い得点が得られます。
- 選手たちの高い集中力と忍耐力、繊細な身体感覚をコントロールする力に注目です。



滋賀県選手団

no	競技	種別	種目	役職	氏名	勤務先・学校名・所属等	学年等	現住所
1	ライフル射撃	全種目	全種目	監督	岡 篤彦	滋賀県立水口高等学校	教員	湖 南 市
2	ライフル射撃	成年男子	FR3X20・FR40	選手	橋爪 一馬	滋賀県立草津高等学校	教員	草 津 市
3	ライフル射撃	成年男子	FR60PR	選手	古武家 悠斗	有限会社 中央商事		茨城県つくばみらい市
4	ライフル射撃	成年男子	AR60・ARMix	選手	岩崎 貴文	公益財団法人滋賀県スポーツ協会		湖 南 市
5	ライフル射撃	成年男子	AP60	選手	徳永 大輔	自衛隊体育学校		埼玉県朝霞市
6	ライフル射撃	成年男子	CFP60・CFP30	選手	清水 大央	滋賀県警察		守 山 市
7	ライフル射撃	成年女子	R3X20・R60PR	選手	中口 遥	滋賀ダイハツ販売 株式会社		草 津 市
8	ライフル射撃	成年女子	AR60W・ARMix	選手	村田 薫美	同志社大学	3年	大 津 市
9	ライフル射撃	成年女子	AP60W	選手	山田 聡子	自衛隊体育学校		埼玉県朝霞市
10	ライフル射撃	少年男子	AR60J・AR30J	選手	奥村 壮真	滋賀県立水口高等学校	3年	東 近 江 市
11	ライフル射撃	少年男子	BR60J・BRMixJ	選手	保井 隆之介	滋賀県立水口高等学校	3年	甲 賀 市
12	ライフル射撃	少年男子	BP60J	選手	永田 伊吹	滋賀県立水口高等学校	3年	甲 賀 市
13	ライフル射撃	少年女子	AR60WJ・AR30WJ	選手	岡本 穂	滋賀県立水口高等学校	2年	東 近 江 市
14	ライフル射撃	少年女子	BR60WJ・BRMixJ	選手	松村 紗来	滋賀県立水口高等学校	3年	甲 賀 市
15	ライフル射撃	少年女子	BP60WJ	選手	山下 咲音	滋賀県立水口高等学校	3年	東 近 江 市

見どころ

● <滋賀県選手団>

滋賀県では水口高校が全国有数の強豪校で、少年の部・成年の部ともに同校の現役・卒業生が多く含まれます。昨年の佐賀国スポでは、滋賀県が競技の総合優勝を果たしました！チームを牽引したのは、水口高校OBで、個人優勝を果たした岩崎貴文選手。今大会では2連覇を狙います！

● <滋賀県選手団>

9月28日の総合開会式で選手宣誓を務めてくれた、水口高校OBの山田聡子選手は、東京五輪にも出場し日本ランキングは4位！同じ自衛隊学校所属のライバルは大勢いますが、地元開催での優勝に期待です！

● <オリンピック>

リオ五輪・東京五輪・パリ五輪と3大会連続出場の岡田直也選手（岡山県）が、国スポ（国体）5連覇をかけて出場！

滋賀県広報課の注目ポイント

- パリ五輪の射撃競技では、銀メダリストのユスフ・ディケチ選手（トルコ共和国）が「無課金おじさん」の愛称で一躍有名となったのが記憶に新しいです。

通常、射撃では防音用のイヤーマフや耳栓、特殊なゴーグルなどの装備を身に着けるところ、シンプルなTシャツで、片手をズボンのポケットに入れ構える姿が話題を呼びました。今大会では各選手どんな個性豊かな格好・ポーズを見せてくれるのか？！



競技日程（大阪府能勢町・大津市）

◆ 50m、10m、BR・BP

競技運営責任者会議	10月2日（木）15:00～	能勢町 淨るりシアター
代表者会議	10月2日（木）16:00～	能勢町 淨るりシアター

◆ 25m

競技運営責任者会議	10月3日（金）16:30～	滋賀県警察学校体育館
代表者会議	10月3日（金）17:30～	滋賀県警察学校体育館

	能勢ライフル射撃場			滋賀県警察学校射撃場
	50m射場	10m射場	ビーム射場	25m射撃場
	公式練習 10月2日（木）～10月3日（金） 9:00～16:00			公式練習 10月3日（金） 9:00～15:30
10月4日（土）第1日目	FR60PR (22名) 1射群 9:30～10:20 R60PR (22名) 1射群 11:30～12:20 【ファイナル】 FR60PR 14:00～14:30	AR60 (47名) 1射群 9:30～10:45 2射群 11:25～12:40 AR60W (24名) 1射群 13:20～14:35 【ファイナル】 AR60 15:25～16:00 AR60W 16:45～17:20	BR60WJ (47名) 1射群 9:15～10:00 2射群 10:35～11:20 3射群 11:55～12:40 4射群 13:15～14:00 【ファイナル】 BR60WJ 15:05～15:40	CFP60 精密30発 (47名) 1射群 9:00～10:30 2射群 10:50～12:20 3射群 13:00～14:30 4射群 14:50～16:20
	種目別表彰式 (①FR60PR, R60PR, BR60WJ ②AR60, AR60W) ①16:15～ ②17:50～ 式典会場			
10月5日（日）第2日目	R3X20 (22名) 1射群 9:30～11:00 FR40 (22名) 1射群 12:30～13:20 【ファイナル】 R3X20 14:30～15:30	AR60J (24名) 1射群 9:30～10:45 ARMiX (24名) 1射群 11:20～11:50 AR30WJ (24名) ステージ1 12:30～13:00 ステージ2 13:15～13:45 【ファイナル】 AR60J 14:40～15:10 ARMiX 16:05～17:05	BR60J (22名) 1射群 9:15～10:00 2射群 10:35～11:20 【ファイナル】 BR60J 12:10～12:45 BP60WJ (16名) 1射群 13:50～14:35 2射群 15:10～15:55 【ファイナル】 BP60WJ 16:45～17:20	CFP60 速射30発 (47名) 1射群 9:00～10:00 2射群 10:20～11:20 3射群 11:40～12:40 4射群 13:00～14:00 【ファイナル】 CFP60 15:30～16:05
	種目別表彰式 (①R3X20, FR40, AR30WJ, AR60J, BR60J ②ARMiX, BP60WJ) ①15:55～ ②17:50～ 式典会場			
10月6日（月）第3日目	FR3X20 (22名) 1射群 9:30～11:00 【ファイナル】 FR3X20 13:00～14:00	AR60WJ (24名) 1射群 9:30～10:45 AR30J (24名) ステージ1 11:25～11:55 ステージ2 12:10～12:40 【ファイナル】 AR60WJ 13:25～14:00 AP60W (24名) 1射群 14:50～16:05 【ファイナル】 AP60W 16:50～17:25	BP60J (16名) 1射群 9:15～10:00 2射群 10:35～11:20 【ファイナル】 BP60J 12:10～12:45 BRMiXJ (24名) 1射群 13:40～14:10 2射群 14:45～15:15 【ファイナル】 BRMiXJ 16:05～17:05	CFP30 (47名) 1射群 9:00～10:00 2射群 10:20～11:20 3射群 11:40～12:40 4射群 13:00～14:00
	種目別表彰式 (①FR3X20, AR60WJ, AR30J, BP60J ②AP60W, BRMiXJ) ①15:15～ ②17:55～ 式典会場			種目別表彰式 (CFP60, CFP30) 15:00～ 滋賀県警察学校射撃場
10月7日（火）第4日目		AP60 (24名) 1射群 9:30～10:45 【ファイナル】 AP60 11:35～12:10		
	種目別表彰式 (AP60) 13:00～ 式典会場 競技別総合表彰式 13:30～ 式典会場			

ライフル射撃について

ライフル射撃とは

射撃競技は決められた標的を狙って銃を撃ち、その命中精度の高さを競う競技で、そのうち「ライフル射撃」は固定された標的を銃で狙って撃ち、命中した弾丸がどれだけ標的の中心に近いかによって得点の高さを競う競技です。

1551年にドイツのライプチヒで行われた競技会が記録の残る最も古い競技会とされ、1896年の第1回アテネ大会からオリンピックの正式種目として採用されています。世界的にも広く行われており、現在、国際射撃スポーツ連盟には149の国と地域が加盟しています。

日本では1924年（大正13年）に第1回関東大学専門学校射撃大会が開かれたのが始まりです。

オリンピックには1951年（昭和26年）ヘルシンキ大会から参加し、これまでに金1個（1984年ロサンゼルス大会・蒲池猛夫／ラピッドファイアピストル）、銀1個（1988年ソウル大会・長谷川智子／スポーツピストル）、銅3個（1960年ローマ大会・1964年東京大会・吉川貴久／フリーピストル）、1992年バルセロナ大会・木場良平／スモールボアライフル3姿勢）のメダルを獲得しています。

1992年のバルセロナ大会以降メダルからは遠ざかっていますが、2021年に行われた東京大会で吉岡大選手（男子25mラピッドファイアピストル個人）が8位入賞を果たし、7大会ぶりの日本人選手の入賞となりました。また、パラリンピックには2000年シドニー大会から参加しています。

ライフル射撃の種目

ライフル射撃には、ライフル銃を使う「ライフル種目」と、ピストルを使う「ピストル種目」の2つの種目があります。いずれも射撃における得点を競うもので、同心円が等間隔で描かれた標的を狙って撃ち、中心に近いほど高い得点になります。

競技では標的までの距離や、使う銃の種類などによってそれぞれさらに種目が細分化されています。一般的に銃の種類は「ビッグボアライフル」「スモールボアライフル」「エアライフル」「ビームライフル」「ピストル」「エアピストル」「ビームピストル」の7種類があり、距離は「300m（日本では200m、150m、100mもあり）」「50m」「25m」「10m」の4種類があります。





ライフル種目

■特徴

ライフル銃を使用し、固定された標的に弾を発射し、点数を争います。

■主な大会

夏季オリンピック、世界射撃選手権大会、アジア大会、国民スポーツ大会の種目です。



ピストル種目

■特徴

ピストルを使用し、固定された標的に弾を発射し、点数を争います。

■主な大会

夏季オリンピック、世界射撃選手権大会、アジア大会、国民スポーツ大会の種目です。



撃つ時の姿勢も、片方の足を膝立て、膝の上に銃を置いて構える「膝射（しっしゃ）」、伏せて銃を構える「伏射（ふくしゃ）」、立った姿勢で銃を構える「立射（りっしゃ）」の3種類があり、それらを組み合わせた種目もあります。

日本の射撃競技を取り巻く環境

日本には「銃砲刀剣類所持等取締法（銃刀法）」があり、銃の所持について厳しい制限があります。そのため、射撃競技で使用するエアライフル、スモールボアライフル、ビッグボアライフル、エアピストル及びピストルを所持するためには、公安委員会による所持許可が必要となります。これを得るには警察による厳格な審査を通らなければならないが、特にピストルには厳しい人数制限があり、エアピストルは全国で500名、ピストルは全国で50名しか所持許可が下りないという“狭き門”となっています。

いっぽうで、所持許可を必要とせず、誰でも気軽に楽しめる銃もあります。日本発祥の光線銃である「ビームライフル」と「ビームピストル」です。オリンピックの種目ではありませんが、国民スポーツ大会では正式種目に採用され、少年男子・少年女子において実施されています。

また、体力差が競技成績に及ぼす影響が少ないという射撃競技の特性を活かし、2023年から性別・障がいの有無といった従来の枠を外した「共生大会」も行われています。

ライフル射撃競技の実際

ライフル銃やピストルを使用し、10 m～300 m先にある固定された標的に対し、弾丸や光線で制限時間内に決められた姿勢（立射・膝射・伏射）で決められた弾数を撃ち、得点を争います。

一発につき、最高得点は10点、種目によっては0.1点単位まで判定され、その場合は10.9点が最高得点となります。ファイナルには上位8人が出場し、勝ち残り戦を行います。なお、本選の成績はファイナルへは持ち越されません。

<ライフル種目>

使用する銃器と射撃距離によって300（200、150、100）mビッグボアライフル、50 mスモールボアライフル、10 mエアライフル、ビームライフルに分かれています。さらに、射撃姿勢と弾数、男女別で分かれています。

本大会では50 mスモールボアライフル種目（略称S B）として5種目、10 mエアライフル（A R）として7種目、ビームライフル（B R）として3種目の計15種目が行われます。

試合はまず、制限時間内で決められた弾数を撃つ「本選」が行われ、上位8名が「ファイナル」に進みます。「ファイナル」では射撃長の号令で射撃が行われ、各選手の得点状況や順位がその都度アナウンスされます。

「ファイナル」後半はその時点で最下位の選手から敗退していくという方式がとられ、下位から順位が確定します。同点の場合は同点者だけで「競射」が行われ、順位を決めていきます。

※S B立射40発、S B女子伏射60発、A R立射30発では「ファイナル」は行われません。

<ピストル種目>

ライフル種目同様、射撃距離によって50 mピストル、25 mセンターファイアピストル、25 mピストル、10 mエアピストル、ビームピストルに分けられています。射撃姿勢は片手で銃を保持し、立って撃つ「立射」のみとなります。

本大会では25 mセンターファイアピストル種目（C F P）として2種目、10 mエアピストル種目として2種目、ビームピストル種目として2種目の計6種目が行われます。

試合の方式はライフルと同様で、「本選」から上位8名が「ファイナル」に進出します。なお、センターファイアピストル（C F P）のみ、本選得点+ファイナル得点の総合計で順位が確定します。

※C F P 30発では「ファイナル」は行われません。

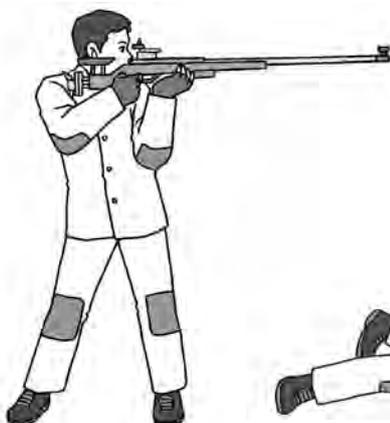


射撃の姿勢

◆ライフル射撃姿勢



膝射
ニーリング(K)



立射
スタンディング(S)



伏射
プローン(P)

◆ピストル射撃姿勢

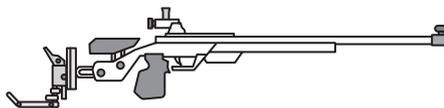


射撃姿勢は「立射」のみ

銃の種類

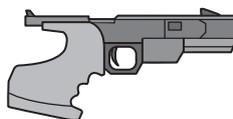
スモールボアライフル(SB銃)

火薬を使い、弾丸を発射する。50m競技に使用。



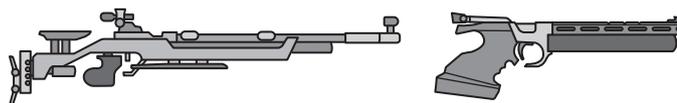
センター・ファイア・ピストル(CFP銃)

火薬を使い、弾丸を発射する。25 m競技に使用。



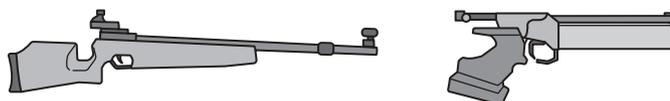
エアライフル・エアピストル(AR・AP銃)

エア（空気）を使い、弾丸を発射する。10m競技に使用。



ビームライフル・ビームピストル(BR・BP銃)

ビーム（光）を発射する。



50 mライフル種目（成年男女）

世界で最も普及している種目です。本大会では3姿勢60発・伏射60発・立射40発種目を行います。22口径（5.6 mm）のスモールボアライフルを使用し、で距離は50 m、標的の10点圏の大きさは直径10.4 mmの円形（1円玉の半分）です。

3姿勢60発競技は1時間30分、伏射60発競技は50分、立射40発競技は50分の制限時間内に各自で時間配分を考えて競技を行います。なお、「男子3姿勢」「女子3姿勢」の2種目はオリンピック正式種目となっています。

- ◇男子3姿勢（FR3X20）
- ◇男子立射40発（FR40）
- ◇男子伏射60発（FR60PR）
- ◇女子3姿勢（R3X20）
- ◇女子伏射60発（R60PR）



10 mエアライフル種目（成年男女・少年男女）

エアライフルを使用する種目です。距離は10 mで、口径4.5 mmの銃で標的の10点圏の大きさは直径0.5 mm（シャープペンシルの芯の太さと同じ）の標的を狙います。立射は成年・少年ともに制限時間は1時間15分、少年男女の立射30発競技は制限時間がステージ1：30分、ステージ2：「ファイナル」と同様に行われます。

また、男女でペアを組みチームで行うミックス種目もあります。立射60発とミックスはオリンピック正式種目でもあります。

〔成年種目〕

- ◇男子立射60発（AR60）
- ◇女子立射60発（AR60W）
- ◇ミックス（ARMix）

〔少年種目〕

- ◇男子立射60発（AR60J）
- ◇男子立射30発（AR30J）
- ◇女子立射60発（AR60WJ）
- ◇女子立射30発（AR30WJ）





25mセンターファイアピストル種目（成年男子）

本大会で実施される 25 mピストル種目は、センターファイアピストル（CFP）となります。銃の口径は 7.62 mm～9.65 mm（32～38 口径）の「装薬拳銃」を使用します。

標的の 10 点圏の大きさは、5 分間の 5 発撃ちを 6 回繰り返す「精密射撃」で直径 5 cm。7 秒ごとに 3 秒間現れる標的を 1 発ずつ撃つ「速射」で直径 10cm です。この 2 通りの射撃を 30 発ずつ行い、その合計点で競うのが「CFP 60」、精密射撃のみで争われるのが「CFP 30」です。

◇センターファイアピストル 60 発（CFP 60）

◇センターファイアピストル 30 発（CFP 30）



10 mエアピストル種目（成年男女）

口径 4.5 mmの圧縮空気を利用したエアピストル銃を使用する競技で、オリンピックの正式種目になっています。

距離は 10 m、標的の 10 点圏は直径 11.5 mm。男女ともに 60 発を制限時間 1 時間 15 分以内で行われます。

◇男子 60 発（AP 60）

◇女子 60 発（AP 60 W）

種目の記号の読み取り方

ライフル射撃の種目名は、数字とアルファベットを使用した略称で表記されます。

〔銃の種類〕		〔種別〕	
FR	50 m ライフル／成年男子	表記なし	成年男子 (Man)
R	50 m ライフル／成年女子	J	少年男子 (Man/Junior)
CFP	25 m センター・ファイア・ピストル	W	成年女子 (Woman)
AR	10 m エアライフル	WJ	少年女子 (Woman/Junior)
AP	10 m エアピストル	MW	男女混合 (Man/Woman)
BR	ビームライフル		
BP	ビームピストル		

ビームライフル種目（少年男女）

誰でも安全にスポーツとして精度の高い射撃ができるように、(公社)日本ライフル射撃協会が開発した銃を使用した、日本独自の種目です。使用する銃は、ストロボライトと同様の可視光線を発射する光線銃で、標的には光線を測定するセンサーがあり、得点を計算する装置が組み込まれています。

標的の10点圏の大きさは直径1mmで、制限時間が短いこと以外はエアライフルのルールに準じています。ちなみに、現在の日本代表選手のほとんどが、このビームライフル種目からスタートしています。銃刀法による規制の厳しい日本においては、射撃の普及や選手の育成に欠かせない種目になっています。

- ◇少年男子立射 60 発 (BR 60 J)
- ◇少年女子立射 60 発 (BR 60 WJ)
- ◇少年ミックス (BR Mix J)





ビームピストル種目（少年男女）

弾の代わりにレーザーが発射されることを除けば、エアピストルと同じルールが適用されています。ビームライフルと同様、誰でも安心して行うことができるので、ピストル競技の普及や選手の育成に大きく寄与することが期待されている種目です。

第 62 回国体（2007 年・秋田県）からレーザーを使用する型が採用され、第 66 回国体（2011 年・山口県）から少年男女の種目となりました。

◇男子 60 発（B P 60 J）

◇女子 60 発（B P 60 W J）



誰にでも楽しめる「ビームライフル」「ビームピストル」

公益社団法人日本ライフル射撃協会が、誰でもライフル銃やピストルを撃つことができるようにと独自に開発したのが「ビームライフル」「ビームピストル」です。所持資格や免許を必要としないため、大人から子供まで誰でも気軽に楽しむことができ、“ライフル射撃の入門銃”といえます。

銃は光を発射する光線銃で、銃身が長いライフル銃「ビームライフル」と短いピストル「ビームピストル」の 2 種類があります。いずれも 10 メートルの距離で射撃し、パソコンなどを使用して点数を表示させるものです。

「ビームライフル」「ビームピストル」は、誰でも撃つことができますので、たとえば小学生でもできる種目です。国民スポーツ大会の競技は立射で行いますが、他の競技会では、フリーポジション（自由姿勢）という補助具（支持具）を使って両手で持ち、座った状態で行う競技種目（普及種目）もあり、小学生でも出場できる大会が多くあります。